

防犯活動日記

(H30/7/21 南西部地域振興センター)

今回はふじみ野市の赤土原町会のパトロールにお邪魔し、お話を伺いました。



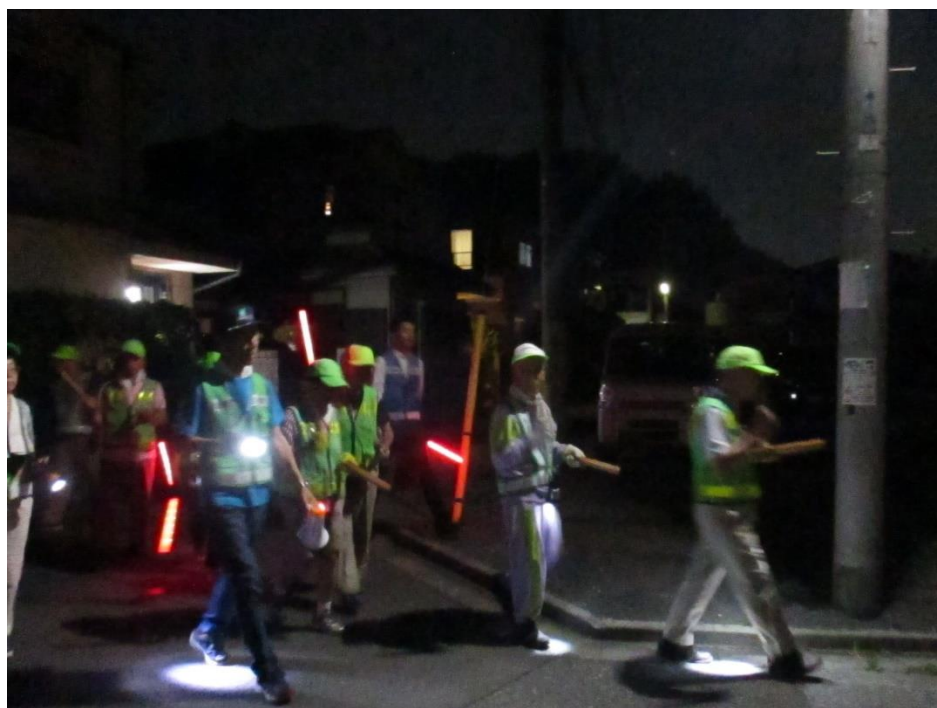
■いつ頃から活動されているのですか？

平成16年12月の年末パトロールが始まりです。

■防犯パトロールの概要を教えてください

毎月第3土曜の月例パトロール、7月中～8月末の毎週土日の夏休みパトロール、12月20～29日の年末パトロール、小学生の下校見守りを

行うキッズ見守り隊を実施しています。その他、自転車かご等への防犯プレートの装着を行っています。



■パトロールにはどのような方が参加していますか？

現役世代～高齢者（75歳を超える方もたくさん）の男女が、幅広く参加していますが、主体は70歳前後です。夏休みには、子供達の参加もあります。

■パトロールでお困りのことはありますか？

皆さん極めて積極的、協力的なのでひたすら感謝あるのみですが、協力者の高齢化も進んでいま

すので、若手の協力者をどう確保するかが今後の課題です。

■パトロールで良かったことはありますか？

防犯意識が向上していることはもちろんですが、この活動をきっかけに、様々な町会行事にもたくさんの人たちが参加、協力してくれるようになり、地域の活性化にも少なからず影響を及ぼしていることです。



■今後の課題や抱負をお願いします

「みんなで安全、安心な日々と暮らしを守るために、自分に出来ることを考えて、仲間と手を組んで行動できる人」…そのような仲間をたくさん増やして、町会一丸となり、「地域の目を強く感じさせる雰囲気づくり」、「犯罪者をこの地域から

遠ざける環境づくり」を進めて、住みよい地域づくりに取り組みます。



本日は、ご協力いただきありがとうございました。
今後ともよろしくお願いします！